

神の息吹



石徹白の大杉 A-2
 白山登山ルート登り口にある大杉が国の特別天然記念物。周囲約13メートル。別名十二抱の大杉とも呼ばれ大人が両手をつなぎ12人でやっと囲めるという大きさ。推定樹齢は1800年。白山信仰の登拝者を見守り続けてきた豊饒あらたかな古木。



白山中居神社 A-3
 古く景行天皇の時代に吉備武彦の命によってイザナギ、イザナミノミコトを祀ったのが始まりとされる。その後、泰澄が社殿を修復し、社域を拡げた。境内は杉の巨木が樹立し、荘厳な雰囲気を感じさせる。本殿の彫刻は江戸時代の作で県重文に指定されている。



大師堂 A-4
 明治初年の神仏分離の際、白山中居神社などの仏像や仏具を祀るために建てられた。奥州藤原秀衡の寄進と伝えられる「銅造虚空蔵菩薩像」は県下唯一の傑作といわれ、国の重要文化財に指定される。他にも織田信長寄進の躰口など多くの重要文化財を伝承する。



六日祭 B-6
 毎年、1月6日に長滝白山神社で六日祭が行われ国指定重要無形民俗文化財の「長滝の延年」が古式ゆかしく奉納される。また、別名「花奪（はなば）い祭り」と呼ばれ、観衆が天井に吊された花を奪い合う様は勇壮で見応えがある。

1800年という時空を超えて生き続ける杉の立木。神聖な霧田気さえ漂うそのただたすまいに生命の息吹を感じてー

長滝白山神社 長瀧寺 B-6
 古来は、白山中宮長瀧寺といい、明治の神仏分離の際に、長滝白山神社と長瀧寺に別れた。白山中宮長瀧寺は泰澄大師により創建され、平安、鎌倉・室町時代には隆盛を極めた。往時の繁栄は数多くの文化遺産が物語っている。



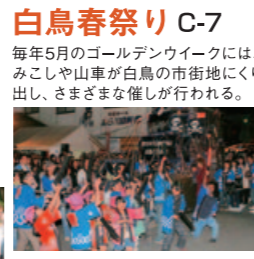
でででん祭り B-6
 毎年5月5日開催。長滝白山神社の御神体を奉じた神輿が、太鼓のデデンという音に合わせて参道を練り歩く。



白山中居神社春季例祭
 5月3日曜日に行われる同神社の例祭。保安元年（1120年）から伝承されているもので、当日は巫女の舞「五段の神楽」が奉納される。



白鳥秋祭り A-3
 毎年9月の中旬に白鳥神社で行われる。豊作を感謝して大神楽が奉納される。C-7



白鳥おどり C-7
 毎年7月下旬から8月下旬まで、町をあげて練り上げられる。「源助さん」「シッコヨ」「神代」など全8曲は、素朴な匂いを残しながらも、アップテンポの新しい感覚で、若者をはじめ踊り好きの人々を魅了する。とくに8月13、14、15日の三日間は「徹夜おどり」で、キリコ灯笼が照らす屋台と、人々の熱い息づかいが、幻想的な夏の夜の夢を訪れる人に見せてくれる。



四季折々には人々は神に感謝を捧げ、豊穡を祈り、唄い踊った。今も白鳥に伝わる祭りは、個性的で人を引きつける。

文化観覧



白山文化博物館 B-5
 白山信仰の歴史や文化を紹介する施設。白山の三つの峰が重なったデザインで、スロープは登拝路をイメージさせる。館内は、テーマ展示、インフォメーションプラザ、文化展示室で構成され、特別展では、重要文化財が鑑賞できる。(☎85-2663)

若宮修古館 B-6
 長滝白山神社の社家。白山信仰の隆盛時をしのばせる数多くの白山信仰の美術品・民俗資料が展示されている。また、園内には谷崎潤一郎の「細雪」の舞台となった「爛柯亭」が移築されている。(☎85-2023)



しろとり夢まつり C-7
 10月中旬開催。文化と産業を一堂で紹介する祭典。毎回、工夫を凝らしたイベントが開催される。

すべてを純白におおう冬 4つのゲレンデにはカラフルな若者の歓声が響きわたる。

ウイングヒルズ白鳥リゾート B-4
 6人乗りの Gondola を使って山頂まで一気にあがってスカイフロントコースを滑ると2400mの爽快なパラマスキーが楽しめる。レストランやカフェテリアの施設も充実。人工造雪機により早期営業開始。(☎86-3518)

スノーウェーブパーク白鳥高原 B-4
 早くからスノーボードのメッカとして知られていた白鳥高原。夏はゴルフ場になるゲレンデには、ハーフパイプなどの施設も充実。また、ゲレンデに庭続きの白鳥高原ホテルは便利で快適。アイスクリンシステムで早期営業開始。(☎86-3111)

しろおスキー場 E-7
 白鳥ICから10分のスキー場。土・日・祝日はサンライズ営業を実施。無料休憩室も完備されている。(☎84-1111)

お祭り

冬景夢幻



白鳥観光ヤナ C-8
 長良川最上流の観光ヤナ場。スノコを貼って捕った天然物の落ち鮎のみを提供することをモットーとし、新鮮な川魚料理がふんだんに味わえる。(☎82-6400)

長良川 アユ釣り・溪流釣り
 清流長良川は、アユ釣りのメッカ。シーズンになると解禁を待ちかねた太公望で賑わう。また、牛道川や石徹白川はアマゴやイワナの宝庫として有名。



藤路の桜 C-7 番所跡公園
 向小駄良番所跡公園内にある推定樹齢約400年のエドヒガンザクラ。県指定天然記念物で付近には映画「さら」の主人公になった故・佐藤良二さんの顕彰碑がある。



白山長滝公園 B-6
 芝生広場をはじめ、バタゴルフ場やテニスコートの他に物産館や食堂、道路情報施設を併設した道の駅。周辺の観光や散策と合わせて気軽に利用できる。(☎85-2747)

石徹白の大自然を満喫したあとはへ 天然温泉「満天の湯」へ
 B-4 標高1,000m。泉質は日本有数の炭酸水素塩温泉でお肌もつるつるになると好評です。夜は満天の星空が心と身体をさらにフレッシュさせてくれます。200名収容の本館は、露天風呂、内風呂、サウナ、休憩、飲食コーナーなどがあり、ヒノキと御影石で造られた貸し切り個室露天風呂が10室ございます。(☎86-3487)

阿弥陀ヶ滝 B-4
 県名勝、日本の滝100選。大日ヶ岳の麓にかかる落差約60mの東海一の名瀑。滝壺のすぐ近くまで遊歩道が整備されている。名前の由来は天文年間に、白山中宮長瀧寺の僧が修行中、阿弥陀如来が燦然とあらわれたという伝承から。周辺には、森林浴が楽しめる散策コースもある。

村間ヶ池 B-5
 大蛇が住むという伝説が語り継がれている神秘的な池。水面にはコウホネや羊草が花を咲かせている。



善勝寺の桜 E-7
 霊山、白尾山に参詣する人々の中継地だった善勝寺の桜は、昔から道行く人の見返り桜として知られてきた。樹齢は推定四百年超のエドヒガン桜。昭和48年、岐阜県天然記念物に指定されている。

天然温泉「美人の湯」へ
 地下1,500mから湧き出す深層温泉。泉質は肌がなめらかになるといわれる炭酸水素塩温泉。入浴後も清涼感があり、美人の湯と呼ばれる所以を体感できます。館内は、露天風呂、寝湯、うたせ湯、内風呂、ひんぎ風呂、サウナ、飲用泉があり、お気軽にお食事ができるサービスカウンター、ご家族・小グループ様には、お食事処「華」、2階美粧館には200名まで収容可能な大ホールや貸切風呂付個室（要予約）があり、ゆっくりお食事をしていただけます。(☎83-0126)

日本土鈴館 C-8
 日本全国に伝わる珍しい土鈴一万六千点以上が集められ、世界ギネスに認定されています。昔懐かしい玩具二万五千点がずらりと並び博物館。併設されるふるさと館では、郷土玩具や土鈴が購入できる。(☎82-5090)